

日系文化センター・博物館として新たなロゴと名で12年目を迎えます

ナショナル日系博物館・ヘリテージセンターは日系文化センター・博物館として新たなロゴと統一された名と共に12年目を迎えます。

これまで組織の正式呼称は、ナショナル日系博物館・ヘリテージセンター、そしてカナダ日系博物館として知られてきましたが、新たに日系文化センター・博物館へと統一します。「日系センター」を通常のアクティビティや施設全体、「日系博物館」を博物館独自のアクティビティの呼称とするのが目的です。4月に行われる年次総会において日系文化センター・博物館という新たな名称に生まれ変わります。

日系センターは、BC州バーナビーに、世界的に著名なカナダ人建築家レイモンド・モリヤマ氏によって美しくデザインされた多目的施設で、2000年9月22日正式にオープンしました。Nikkeiという言葉には「日本人の子孫」という意味があります。日系文化センター・博物館は地域社会に基づいた非営利法人・慈善団体で、主にボランティアによって運営されています。

組織の目的：活気に満ちたプログラムや展示を通じて異なる世代を結びつけ、様々な方に興味をもっていただくことで、日系カナダ人の歴史・芸術・文化を守り、広めること。

日系博物館は毎年、数件の展示（伝統芸術と現代芸術のバランスを考慮した歴史的な内容）を開催しています。また、日系カナダ人の伝統に関連した古文書、芸術品、遺品を蒐集・維持し、身近に親しんでいただけるよう努めています。現在、写真4500点以上、歴史証言口述テープ350点以上、25メートル以上にも及ぶ古文書の原文、そして物品2000点以上を所蔵しており、これらのコレクションは、学者やコミュニティ研究者によって定期的に研究されています。また、毎年1000人以上の生徒が当博物館の教育プログラムに参加しています。

日系センターでは公開プログラムや展示に加えて、コミュニティ・サービスや週間文化プログラムの提供、広報誌の発行、また、一般の方々や特別イベントのための施設提供も行っており、結婚式、各種パーティー、企業会議に適した「ブティック」様式のレンタル施設としてよく知られています。全国の日系カナダ人に



向けたサービスを提供すると共に、他のコミュニティの方々に日系カナダ人の経験を学んでいただく上での重要な役割を担っています。

日本人が初めてカナダに移住してから100年以上。その歴史の遺産である日系プレイスは、私たちの過去と次世代のカナダ人を結ぶ支援を行っています。

クレイグ夏原 理事長

日系センターは、日系カナダ移民1世の不屈の忍耐を敬い心に留めるために、コミュニティ・プロジェクトとして創設されました。第二次世界大戦における抑留から70年もの月日が経った現在でも、コミュニティや次世代にまで強制退去の傷跡が残っています。日系カナダ人はカナダ各地に在住し、国際結婚率はカナダの民族集団の中で最も高いコミュニティとなっています（約95%）。

日系プレイスは、日系センター、シニア向け住宅である日系ホームや新さくら荘、日本と西洋の影響を受けた日系ガーデンから構成されています。

日系文化センター・博物館

6688 Southoaks Crescent, Burnaby, BC V5E 4M7

604.777.7000

www.nikkeiplace.org

日系センター開館時間：火～金曜日10am-9:30pm；土曜日9am-4:30pm

日系博物館開館時間：火～土曜日11am – 5pm

日曜・月曜・祭日は閉館

お問い合わせ

Miko Hoffman

mhoffman@nikkeiplace.org

604.777.7000 ext.105

